



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒662-0977 西宮市神楽町5-23  
西宮YMCA内  
☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

## 宝塚ワイズメンズクラブ 2014年8月会報 第311号

### 主 題 ・ 標 語

国際会長 (I P) Isaac Palathinkal (インド)

主 題: "Theme:Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

標 語: "Do it Now"

「今すぐやろう！」

アジア地域会長 (AP) 岡野 泰和 (日本)

主 題: "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

標 語: "One Asia, One World" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事 (RD) 松本 武彦 (大阪西)

主 題: 「響き合い、ともに歩む」

"To walk together, echoing each other"

標 語: 「こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく」

六甲部長 多胡 葉子 (宝塚)

主 題: 「わたしとあなたの Y'S ダムを YMCA と共に」

《ユース・交流・地域》

宝塚クラブ会長 杉谷 和代

主 題: 「Share する喜びを感じよう、その輪を広げよう！」

"Let's feel the joy of sharing, Widen the circle of it"

今月のテーマ: ユースアクティビティーズ

ところが、女は答えて言った。「主よ、しかし、食卓の下の小犬も、子供のパン屑はいただきます。」そこで、イエスは言われた。「それほど言うなら、よろしい。」

家に帰りなさい。悪霊はあなたの娘からもう出てしまった。

(マルコ福音書 7:28, 29)

### 2014年8月納涼例会

日 時: 2014年8月13日(水) 18:30

場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間

会 費: 会員 5,000 円、会員外 5,000 円

ドライバー 多胡 葉子

堀江 裕一

開会点鐘 福田 宏子副会長

ワイズソング 全 員

聖 書 石田由美子

祈 禱 今田 稔

ゲスト・ビジター紹介 福田 宏子副会長

会長報告、 谷川 尚連絡主事

YMCA 報告

ゲストスピーチ ガブリエル ワーレンさん

カナダから阪神自立の家に福祉と  
介護の研修に来日

会 食

誕生日のお祝い

閉会点鐘 福田 宏子副会長

2014/15 役 員	会 長 杉谷和代 直前会長 石田由美子 副会長 福田宏子、石田由美子 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 六甲部部长 多胡葉子 メネット連絡 今田和子 連絡主事 谷川 尚
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 福田宏子 EMC 石田由美子 交 流 石田由美子 ファンド 三品ミチ子 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇 バザー 加藤光信 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう!	多胡葉子 (8月2日) 森田弘子 (8月4日) 若林弘子 (8月28日)
7 月 実 績	例会出席者数 26名 在籍会員数 23名 出席会員数 18名 出席率 78.2% メイクアップ(内数) 3名 メネット 1名 コメント・マゴメント0名、ゲスト・ビジター7名
	BFポイント 7月 4,200円 累 計 4,200円 にこにこBOX 7月 22,200円 累 計 22,200円 物品販売累計 0円

## 7月第1例会報告

7月第一例会は9日(水)午後6時30分より宝塚ホテル・ゴールドの間で石田直前会長の「最後の点鐘です」の挨拶ではじまりました。

キックオフ例年、役員交代式で始まりました。今期より杉谷会長にかわりました。

引き続き事業報告、決算報告、予算審議、そして一番大事な杉谷会長の活動方針の説明が有りました。

大阪土佐堀クラブから只野未来会長を始めに6名の出席が有りました。

8月大阪土佐堀クラブの例会に出席する番です。(杉谷会長と石田直前会長)



(長尾 亘)

＝シアトルから会長報告1号＝

「最初の週末」 7月26日、シアトルのスクールが始まって早一週間が経ち最初の週末の朝を迎えた。朝の気温は10度、久しぶりのサニーデイで風も爽やか、今10時前、友人との待ち合わせでダウンタウンチャイナタウンのベンチに座り、快適なすがすがしい時間を過ごしている。

1週間毎日8:30～15時までクラスがあると予想以上に頭もしびれ、体もぐったりし、特に第一週目は時差も影響し疲労感が増した。一瞬「年齢のせい？」の思いが頭をかすめたが、ネガティブ思考は排除することにした(強気?)。昨夜は花の金曜日、リラックスし早速ホストファミリーのNevaと彼女の勧める映画を観ることにした。ハリソンフォードの素晴らしい映画だった。この貴重な週末は、勿論宿題もあるがゆっくり楽しく過ごしたい。

(杉谷会長)

## 7月第2例会報告

7月16日(水)18時から、第2例会が毎年、バザーに協賛いただく、ラーメン工房「あ」で行われた。例会後、山崎の歓送会・石田直前会長のご苦労さん会がもたれた。出席者は、杉谷会長、今田夫妻、石田、吉田、加藤、福田夫妻、福田宏、青柳、多胡、武田、谷川、若林、山崎、岡野 長尾 水谷 計18名。

以下、第2例会の要旨を記す。

1、評議会出席者と当日の役割分担を確認  
多胡六甲部長を輩出したクラブとして多数の参加を呼びかけ14名の参加となった。議決権者4名、誘導係・集金補佐等の役割を確認した。

2、今後の例会運営

① 8月第1例会 8/13(水)18:30から、納涼例会として開催。会場はゴールドの間、食事はビュッフェスタイル、はんしん自立の家で実習中のオーストラリア留学生を招き体験談、納涼会に相応しく石田によるフラダンス講座など。会費5000円(会員・ゲスト同じ)。

② 第2例会 8/20(水)は、宝塚西公民館3F会議室で行う。(小林駅から北へ3分)

③ 9月第1例会 9/10(水)関西学院大学名誉教授小山 泰氏を招き、「一科学者として、一クリスチャンとして学んだこと」の講演。

10月第1例会 10/8(水)プロ野球アナウンサー西澤あきら氏を招き「阪神タイガース四方山話」(仮題)の講演。

9月・10月のプログラムは特に男性にとって興味深い講演になりそう。事前PRを行い男性客の集客を目指す。プロフィール参照。

3、会長報告ほか

①8/2(土)13:30～15:00神戸YMCA三宮会館の取り壊しに際しての感謝礼拝と感謝会。神戸教会 菅根信彦牧師の礼拝説教、「ベルアンサンブル神戸」によるベル演奏、館内散

策、茶話会が行われる。

②9/27 (土) 西中国部会・岩国クラブとの交流会参加締め切り 8月15日(金)。会場(米軍基地)の都合から住民票又はパスポートのコピーが必要。

④ 11/1 (土) 宝塚・武庫川河川敷で行われる市民参加イベント、ギネス挑戦「1万人のライندگان」に女性メンバーが参加予定。会費500円

4 ブリテン作成スケジュール・記事分担を確認した。

(若林成幸)

### ~~ゲスト・プロフィール~~

#### ※9月例会、(9月10日)

小山 泰氏 S45年東大大学院理学研究科物理化学課程修了。日本学術振興会を経て46年関学大学へ、59年教授就任

51~53年カナダ国立研究所、H22定年退職・名誉教授。主な業績：光合成の原理、材料を用いた色素増感太陽電池の構築

#### ※10月例会、(10月8日)

西澤あきら氏 関学出身の最高齢(80才)の現役アナウンサー。プロ野球中継『サンテレビボックス席』で、32年間にわたって阪神タイガースの公式戦を中心に500以上の試合の実況を担当。アメリカンフットボール中継・関連番組にも、武田建(関西学院大学ファイターズの元監督)とのコンビを中心に、実況担当として長らく活躍した。最近の著作「阪神戦・実況32年。甲子園の放送席から見たタイガースの真実」

### 2014~2015年度第18期 西日本区第1回役員会

松本理事のもと第一回目の西日本区役員会が2014年7月19~20日にかけてホテルクライトン新大阪で開催された。

ほとんどの方々には役員会への出席は何度も経験されているメンバーのようであったが私にとっては役員としての初めての出席であった。初めてなのにとっぴしから開会祈祷が当てられて会がスタートした。

約40人の参加で口の字型のテーブルに座り、19日には各事業主任の活動計画が発表された次々と議事がすすんだ。

土佐堀クラブの岡野アジア会長も出席されて、アジアのワイズの動き

に関する説明があり、その中でモンゴルのウランバートルでワイズのチャーターが実現するとの嬉しい報告でした。

夜は交流・懇親のひと時。その場で西日本区事務局担当の北村さんが長いご奉仕がこの8月末で終わるとのことで感謝の時間ももたれました。翌日は礼拝から始まり、緊張のもとみなさまの前で証をさせていただきました。その後は各部長の活動計画の発表。全員が部会のアピールをしっかりとされました。

担当主事のYMCA同盟の山根さんからは6月にアメリカで開催された世界YMCA大会での感想が述べられ、その中でガザ、イスラエルでの厳しい人々の現状が知らされ支援の必要を述べられた。

二日間の役員会はそれぞれのこの一年の活動への熱い思いが充分に感じられ、全員いざスタートです。

(多胡 葉子)



## 2014～2015 年度六甲部 第1回評議会

7月26日(土)午後2:00～神戸YMCAチャペルで六甲部第一回評議会が開催された。六甲部8クラブから48人の参加。

第一部では長尾亘事務局長の司会のもとまず2013～14年度の山田前部長からの活動報告、山崎前会計からの決算報告があり、いずれも承認をえた。



そのあと、2014～15年度六甲部の役員が承認され、各事業委員、各クラブ会長の活動計画が発表され、いずれも承認されて六甲部の今期の活動が実質的にスタートとなった。

第二部では世界YMCA大会に出席されたポートクラブの広瀬夫妻からその報告を聞いた。

6月29日から7月5日までアメリカのロッキーYMCAで開催された大会には世界各国から1,300人のメン



バーが集まり、若者をエンパワーすることが中心となって進められたとのこと。

ユースが中心になって会が進められユースのパワーが発揮された大会は参加しているうちにユースが変わって来た実態を体験され世界の中でYMCAが与えるインパクトを実感されたとの報告であった。

続いて行われたシンポジウムは8クラブの中で比較的若い世代の声を聞きユースとの繋がりを進めるためのヒントになればと企画された。

Yサ・ユース事業主查の川崎孝子ワイズのコーディネートで4人のパネラー(神戸ポートクラブの広瀬献児、



頼子ワイズ、森恭子ワイズ、神戸クラブの鶴丹谷剛ワイズ)。

4人のパネラーからは①世代を越えた交わりの中での活動に魅力を感じ、また、世界的に認められた団体に繋がっていることのメリットは大きな財産となっている。②若いうちからビジネスの世界だけでなく広い世界を知る場がワイズ活動にはある。③強力な縦関係の繋がりの魅力。④社会の中での若者の現状を知ることの大切さ。⑤若い内から各大会等への参加により国際的な感覚がやしなわれる。⑥各ワイズにはユースにとって存在感のある先輩がおられることは魅力的。などの建設的な意見が交わされ、次世代を担うユースへの働きかけの方法等が示唆され明日に繋がるシンポジウムとなった。

第三部は8クラブ納涼交流会で林家染左さんの落語を聞き、美味しい食事を持って楽しいひと時でした。

(六甲部部長 多胡 葉子)

## 交流事業委員会からの報告

1. 2014年7月12日(土)、土佐堀YMCA10Fチャペルで開催された、大阪土佐堀クラブ・

故小森三省ワイズを偲ぶ会です。宝塚クラブから杉谷和代会長、福田宏子副会長も参加。4か月前に急逝された小森ワイズはいつも笑いを提供される存在感のある方でした。去年、

アジア地区大会のマニラでもよく行動を共にし楽しい思い出を作っていました。

会場には、お仕事関係のご友人、ワイズメン、合せて70名余りの親しい方々で一杯になりました。みなさんによれば、小森ワイズを基本3語で表すと「酒」「たばこ」「馬」だそうです。

ご子息、省三さん（お父様のお名前をひっくり返した(?)ご自分のお名前をJr.の感覚で気に入ってます、との事)は、ワイズで活躍された

数々の写真のスライドショーを見て、こん



なに楽しいお父様を初めてご覧になったのでは、と思います。会長時代の真面目な写真、IBC交流の笑顔一杯の写真、それらのBGMは大好きな「藤あや子」の演歌でした!

その後場所を肥後橋「徐園」に移し大阪土佐堀クラブメンバー中心の夕食会にも加えて頂き、小森ワイズのエピソードで笑いの連続の賑やかな会に天上から「楽しおますなあ」と声が聞こえて来たような気がします。

2. 2014年7月17日(木)、八尾市・大阪YMCAサンホームで開催の大阪河内クラブキックオフ例会に出席しました。去年、宝塚クラブにキックオフ例会時には当時の正野忠之Yサ・ユース事業主任が出席され、会長就任にエールを送って頂きました。今期大阪河内クラブは正野会長になり、お返し出席です。

ここで大きな学びがありました! 会長、役員交代時はそれぞれピンを受け取り握手でポーズ、が今までの宝塚でした。大阪河内クラブでは、役員就任式式文を公式訪問の三木求阪和部部长が読み上げ、改めてワイズ活動の基本を全員が認識する、と言う大変貴重な気づきを与えられました。来年のキックオフ例会では宝塚クラブも見習ってみたいと思います。

やはりクラブ訪問は固い頭脳に刺激をくれます。交流委員会は今後も出かけて行きますので楽しく参加してください。

(石田由美子)

### 神戸YMCA三宮会館再建についての 会員・職員懇談会に参加して

7月9日(水)6時30分から8時30分まで神戸YMCAにて開かれた懇談会に宝塚ワイズを代表して参加してきました。理事、常議員、ワイズの代表、職員の方々など40人近い方々があつまり、「新しい三宮会館の建設について」をテーマに、熱心な懇談がなされました。まず、水野総主事から今までの経緯、生活科学運営株式会社に決定したこと、新会館は11階建て、1回から3階までをYMCAが使用、4階以上は高齢者向けのマンションを賃貸することで計画が進められているという説明があり、外観、チャペル、集会室、専門学校の教室など基本設計に関する考え方と進捗状況が平田松田設計からおこなわれ、懇談に入った。台風直前の余島からはスカイプで池田、山本、坂田さんが参加、特に若いスタッフの方々が多く参加され、どのようなYMCA会館にしていくのか活発な意見交換が行われた。予定では9月から解体、2016年秋に完成を目指す、コスト高もあり内容についてもまだまだ詰める必要があるが、中道理事長のどんなYMCA会館にしていくのかは、会員の働きによって初めて成立するのではないかという言葉がとても印象に残りました。

(武田 寿子)

## 和歌山紀の川クラブ30周年に 寄せて

2014年7月6日、和歌山紀の川クラブ30周年記念祝会に参加するため、宝塚クラブから8名のメンバーがお祝いにかけつけました。ちょっとした小旅行の感じでうきうきしていました。会場に入った時、10年ぶりとは言え、皆さまの落ち着いた品格のある表情にびっくり致しました。10年の間の立派な事業、数々の奉仕活動、楽しい数々のイベントなどなどの積み上げでこんなにも落ち着いて頼もしくなっておられるのを拝見して本当に嬉しく感じました。何事かを決める時は、諦めないでとことん話し合い、一致団結で決めるというお話しをきいております。また、メネットさんの協力も昔から最高だそうです。心の行き届いた和食

のご馳走を頂き素晴らしい日本の御もて



なしに皆様方大満足の表情でした。わたくしは、ワイズに入会しましてから、紀ノ川クラブさんの20周年と阪和部会の大きな会合に参加させて頂きましたが、一つは大きな『マグロ』の解体を始めて見せていただき、みんなで頂いた事があります、又高野山の中の辺照尊院本堂でお寺の住職さんのお許しでその本堂で式典をさせて頂き、地下室の中を見学させていただいたこともありました

紀ノ川クラブの皆さま、阪和部の皆さま。ありがとうございました。高野山の山々に囲まれ、本当に心の洗われるような落ち着いた環境に

包まれ「紀ノ川の流れを次世代へ」続くよう頑張らしましょうね 30年誌 きれいなデザインで喜んでいきます。ありがとうございました。

(三品ミチ子)

## 山崎康男メン歓送会に参加して

7月16日(水)6:00PMよりラーメン工房「あ」にて、16名が集まり、山崎泰男メンの歓送会が催された。初めの30分は第二例会として、様々の行事の審議が行われた。

山崎メンは2007年7月に入会、7年間をY'Sダムにご奉仕された。2012年にはクラブ会長として持ち前の実力を発揮され、先頭に立って宝塚クラブを率いられた。また数年にわたり宝塚チャリティバザーに於いては、バザー委員長を引き受けられ、緻密な計画を立てられ、外部との交渉も熱心に取り組み、協賛企業、献品などの獲得に大いに貢献された。

テーブル上に並ぶどの料理もビールや焼酎によく合い昔話に花が咲いた。



山崎メン曰く「これからはもう少しテニスに力を注ぎ、是非全国制覇を目指したいし、できる限りワイズの活動も今まで同様応援したい!」とのお言葉があり、近き将来、また宝塚クラブに戻られる気がしたのは私一人ではないと確信した。

山崎メンの前途に幸多かれと祈る次第である。

(福田宏子)

## 石田由美子直前会長の感謝会と メネット会をしました。

7月23日、夕方から武田メン宅で、出席者は男性メン5名を含む13名、お心づくしの手料理に舌つづみをうちました。武田さんは宝塚クラブきっての名料理人、沢山のお料理に素敵な器、手際の良さでメネット達は「おもてなし」を学ぶところもいっぱいです。

ワイズのこれからの予定の申し合わせは勿論、近頃の世の中を論じたり、料理のレシピを教わったり楽しい時間をもちました。よい親睦ができました。



(今田和子メネット)

## 【今月のみ言葉】

シリア・フェニキアの地に旅したイエスのもとに、この土地に住む一人の女が訪ねてきて、娘から汚れた霊を追いだして欲しいと頼みます。この異邦の女の求めに対して、イエスは「まず、子どもたちに充分食べさせなければならない。子どもたちのパンを取って、小犬に投げてやってはいけない」という言葉を浴びせかけます。そこにはイエスが育ったユダヤ教社会での異邦人差別の人間観がもろに現れます。最近出た衣川久子さんの「沈黙の声を聴く」では、そこにはガリラヤの農民たちを搾取していたフェニキアの経済支配に対するガリラヤ民衆の反発が裏打ちされていると社会的背景を説明し

ています。しかし「子ども」と「犬」との対比は疑いなくユダヤの選民意識から出た呼称としか思えません。イエスのうちなる差別感情。だがイエスはこの女の切なる願いに接して、民族の差を越えた一人の母親の切なる窮乏とそこからの求めに心を開かれます。イエスの感性が女の鋭い求めの目をみつめることによって変えられて行ったのです。「主よ、しかし食卓の下の小犬も、子どものパン屑はいただきます」この言葉の中に秘められた母親の思い—それは異邦人というわくを越えて人間すべてに共通する求めです。心開かれたイエスの思いは、やがて後のキリスト教会に受け継がれていきます。そして今日私たちが世界の母親たちを見つめる目にも訴えて来ます。(辻 建牧師)

## YMCA だより



1. ファミリーウエルネスセンター、完成間近  
脇浜のファミリーウエルネスセンターの建設工事がほぼ終了し、7月22日(火)に定礎式を行い、定礎箱の中に聖書、活動レポート、当日の新聞を納めました。また、施主検査を行い、全館にわたって整備不良箇所、安全面で心配な箇所の点検を行いました。当日は、学校法人から幼稚園の先生方、地区体育館や三宮ランチからもスタッフが数多く駆けつけてくださり、エアロビクスやプール入水を行い、安全を点検くださいました。22日からはマシン類も搬入され、いよいよ完成間近となりました。三宮会館業務はホームヘルパー事務所を除いて7月31日(木)をもって終了し、8月2日(土)午後1:30~三宮会館感謝礼拝が行われます。ぜひ、ご出席ください。

ファミリーウエルネスセンターは8月からは神戸YMCAの管理責任となり、内覧会、研修などが行われ、8月30日(土)に献館式が行わ

れた後、9月1日（月）にグランドオープンされます。

尚、三宮新会館については、協働事業者として（株）生活科学運営という業者が選定され、11階建て会館の4～11階を使用して、高齢者住宅を運営されることになりました。（株）生活科学運営という会社は30年以上、高齢者住宅の専門企業として運営されており、首都圏、中部、関西で31棟の経営を通して、そのノウハウは優れたものをお持ちです。神戸YMCAとしては協働事業者の名にふさわしいように、どのように生活科学運営の事業と協働できるかを相談しながら進めていくこととなります。

この再開発事業推進のために、会館建設募金へのご協力をお願いしております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 2. 今後の予定

### 1) 三宮会館感謝礼拝

神戸YMCAの大きな活動の場であった三宮会館と、それを支えてくださった方々に感謝するひと時を持ちたいと感謝礼拝を行います。どなたでもご参加ください。

日 時：8月 2日（土）午後1時30分～3時

場 所：神戸YMCAチャペル

奨 励：菅根信彦牧師（日本基督教団神戸教会）

コンサート：ベルアンサンブル神戸

### 2) 神戸YMCAファミリーウエルネスセンター 献館式

かねて準備してきましたファミリーウエルネスセンターが無事竣工し、献館の時を持つとしております。ご出席くださいますようお願いいたします。（ご出席の場合は本部事務局までご一報ください。）

日 時：8月30日（土）午後1時30分～3時

場 所：神戸YMCAファミリーウエルネス

センター（中央区脇浜2丁目）